

ふくおか  
よかとこ  
自慢

## いいところ見つけ隊インフォ

ふくおかのまちの「いいところ」や取り組みを発掘、発信するコラムです。

### \* 博多座と地元和菓子店がコラボ 「恋する和菓子」を限定発売

今月の博多座公演は、「恋ぶみ屋一葉」。主人公の奈津に浅丘ルリ子、涼月役の近藤正臣との息のぴったり合った舞台が早くも話題です。

娘時代からずっと秘めてきた奈津の涼月への思い、恋のライバルの出現、恋文に隠された真実…など「大人の恋」がコミカルにしつとりと描かれるこの作品。それに合わせて「恋する和菓子」「恋ごころ」(菓子処 うさぎや)が誕生しました。

「若い二人の初々しい恋をチョコ最中で、21年ぶりの恋をココア焦しで表現しています」とうさぎや主人の宮崎さん。最中は加賀種を金沢に特別にオーダー。さっくりとした食感にこだわり、細やかな心遣いで焼



「恋ぶみ屋一葉」

き上げた最中の中に手練り餡。ころんとかわいいハート形、その上品な甘さに、ほんのり甘い恋心もよみがえりそうです。「恋ぶみ屋一葉」上演中の博多座でしか買えない限定商品。幕間のおやつに、お土産に要チェック!



1袋(2個入り)茶・薄茶350円、ピンク・白400円  
1箱(2袋入り)800円

### 博多座10月公演「恋ぶみ屋一葉」

〈あらすじ〉明治43年の東京。前田奈津(浅丘ルリ子)は娘時代、樋口一葉にあこがれ、今は「恋文屋」を営んでいる。一方、同じ門下だった加賀美涼月(近藤正臣)は売れっ子の小説家に。涼月は21年前、恋仲になった芸者・小菊との仲を師に引き裂かれ、田舎に嫁いだ小菊は死んだと聞かされていた。そんなある日、涼月の弟子・草助(岡本健一)を連れ戻すため、彼の母親が訪ねてくる。なんとそれは死んだはずの小菊(酒井和歌子)だった…。

■公演期間 10月25日(土)まで

■観劇料 A席1万3000円、特B席1万円、  
B席7000円、C席4000円

■インターネット販売

パソコンから<http://www.hakataza.co.jp/>

携帯電話から<http://www.hakataza.co.jp/keitai/>

■問い合わせ、チケット予約

博多座電話予約センター ☎092(263)5555

※受付時間=午前10時~午後6時

菓子処  
うさぎや